教育学部 乳幼児発達学科

1 卒業要件

（1）修業年限を満たすこと

（2）全科目の修得単位の合計が124単位以上であること

（3）卒業時における累積GPAが2.00以上であること

（4）ユニバーシティ・スタンダード科目のうち、玉川教育・FYE科目群の必修7単位、教育学部必修ユニバーシティ・スタンダード科目9単位以上を修得していること

（5）乳幼児発達学科の必修9科目16単位、必修選択3科目6単位以上を修得していること

2 卒業までの単位配分

ユニバーシティ・スタンダード科目	玉川教育・FYE科目群	7単位	
	教育学部必修ユニバーシティ・スタンダード科目	9単位以上	
科　目　群	教育学部必修科目	16単位	108単位
	教育学部必修選択科目	6単位以上	
	選択科目	任意（注1）	
計		124単位以上	

（注1）選択科目は教育学部科目、ユニバーシティ・スタンダード科目、他学部他学科科目、500番台科目、単位互換科目を含む

1 教育学科必修ユニバーシティ・スタンダード科目

科目群	科　　目	単位数	計
人文科学科目群	名著講読（人文科学）	1単位	9単位以上
社会科学科目群	名著講読（社会科学）	1単位	
自然科学科目群	情報科学入門	2単位	
言語表現科目群	「ELF101」「ELF102」「ELF201」「ELF202」「ELF301」「ELF302」「ELF401」「ELF402」の中から1科目以上	4単位以上	
教職関連科目群	体育	1単位	

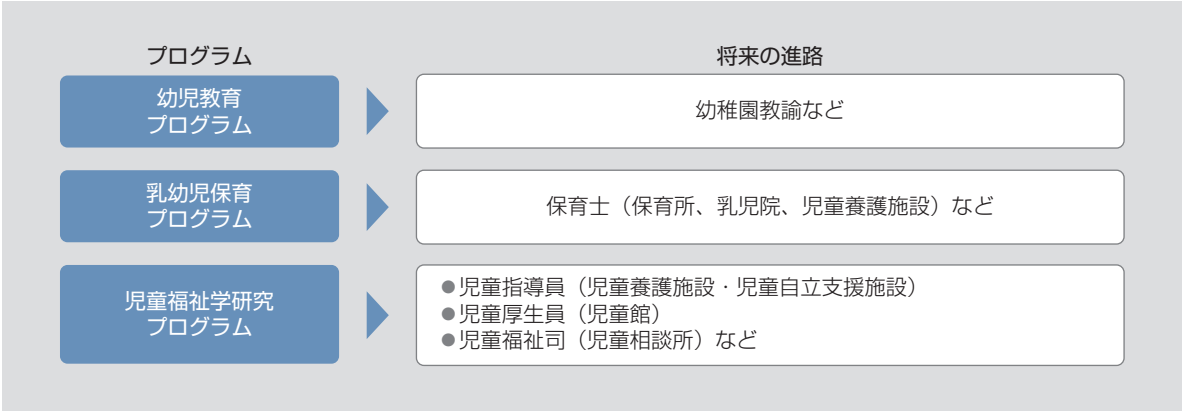
2 乳幼児発達学科必修科目

科目名称	単位数	開講セメスター	備　　考	
教育学概論	2	1	教育学の基礎学修を行います	計16単位修得
教職概論	2	2		
教育実践研究Ⅰ	1	3	キャリア研修を主体とする教育学部独自の担任ゼミです	
教育実践研究Ⅱ	1	4		
全人教育実践演習A	2	3	「全人的理想の教師」を理解し、玉川学園の教育信条を踏まえた教育活動を目指した実践的演習を行う。	
現代教育研究Ⅰ	2	5	教育学の各領域における学びの在り方を整え、具体的な研究能力を養います。	
現代教育研究Ⅱ	2	6		
卒業課題研究Ⅰ	2	7	特化された領域を基盤とした大学4年間における教育学研究の集大成です	
卒業課題研究Ⅱ	2	8		

3 乳幼児発達学科必修選択科目

科目名称	単位数	開講セメスター	備　　考		
教育哲学	2	2	必修選択	各専門分野の概論となる科目。 3科目6単位以上を選択履修します	計6単位以上修得
教育心理学	2	2			
教育史概論	2	2			
教育方法学	2	2			
教育社会学	2	2			
特別支援教育	2	2			
発達心理学	2	2			
教育行政学	2	2			

3 履修モデル



履修モデル A　　幼稚園教諭を目指すモデル

現在、全国各地で数多くの卒業生が現職の幼稚園教諭として活躍しており、各方面から高い評価を得ていることが、このモデルへの強い動機づけとなっています。
このモデルでの学修を通して、幼児教育のプロフェッショナルに求められる専門的知識・技術を修得し、子供の成長・発達、学問の進展、社会のニーズといった諸側面から的確に幼児教育を捉え、幼児教育を通じて社会文化の発展を担える専門職の養成を行います。

【志向するキャリア】
●主に国公私立の幼稚園の教員

履修モデル B　　保育所の保育士、乳児院、児童養護施設等の専門職や幼稚園教諭を目指すモデル

乳幼児、就学前の保育や教育にかかわる専門職の育成ニーズは、未だに増加の傾向にあります。
その理由には、就学前の保育や教育の多様化があります。少子化の一方で、女性労働の増加、一人の子供に対する多様な保育および教育のニーズが発生しており、こうしたニーズに応えます。

【志向するキャリア】
●保育所、その他の児童福祉施設（乳児院・児童養護施設等）の専門職
●幼稚園、認定こども園、子育て支援施設、大学院進学（乳幼児科学領域）等